

- ねらい ・身近にある英語（外国語）に慣れ、親しむ
- ・日本語と違う言葉の表現を楽しむ
- ・外国の文化を知る

第1学年：アルファベットという字体に慣れる、ローマ字を読む

- ・アルファベットって何だろう
- ・アルファベットの歌
- ・小文字、大文字（読み、書き、遊び）
- ・ローマ字で学ぼう
- ・身近にある看板、広告を読んでみよう
- ・自分の氏名をローマ字で書いてみよう（名札たて、名刺の作成）

第2学年：英語で簡単なやりとりができる

「自己紹介～私の持ち物」

- ・復習（アルファベットの小文字と大文字）
- ・ローマ字と英語の違い

- ・表示ひょうじなどのことば
- ・辞書じしょの引き方ひきかた
- ・自己紹介じこしょうかい (氏名しめい、出身地しゅっしんち、職業しよくぎょう)
- ・数かず (1～12)
- ・名詞めいしの単数形たんすうけいと複数形ふくすうけい、特別なルールとくべつるーる
- ・持ち物もちもの
- ・冠詞かんし

だいさんがかくねん じぶん いちにち うご とお いろいろ めいし どうし  
 第3学年：自分の1日の動きを通して、色々な名詞や動詞にふれる

わたし いちにち じこく  
 「私の1日～時刻」

- ・時刻じこく
- ・起床きしやう、洗顔せんがん
- ・食事しょくじ (朝あさ、昼ひる、夕ゆ、おやつおやつ、時間じかん、内容ないよう)
- ・外出がいしゅつ (どうやって、～時じに～へ、～に乗のって[交通手段こうつうしゅだん]、歩あるいて～へ)
- ・余暇よか (テレビてれび、学習がくしゅう、スポーツすぽーつ、趣味しゅみ、楽器がっき、習ならい事ことなど)
- ・入浴にゅうよく、睡眠すいみん
- ・「私の1日わたし いちにち (日記にっき)」をか書いて、発表はっぴようしてみよう

じっくりクラス：

じっくりクラスの英語の授業は月に一回の一斉授業です。じっくりクラスの受講生はそれぞれ習熟度が異なります。また、進級システムではないため、じっくりクラスでは教科書を用いての授業を行いません。

そこで授業担当者がじっくりクラスに沿った年間計画を作成して毎回オリジナルの教材を使用して授業を行います。

参考までに過去に行われた授業の進め方の一例を示します。

①あいさつを英語でやってみよう

②英語の歌やハッピーバースデーソングにも挑戦してみよう

③授業のある月にカードを作成し、その各月に応じた特色を取り入れます。

たとえば、10月：ハロウィン

11月：勤労感謝の日

12月：クリスマス

④辞書を使い、たくさんの英単語に触れてみよう

普段日常で英語を使う機会は多くはありませんが、繰り返し英語を学習する

ことで興味、関心を持ってもらえるような授業を行い、また「英語は難しいけれど、楽しい」を目指したい。